

人・まち 未来へつなぐ

岳城 千畳敷から

3月定例会

平成26年第1回定例会は、3月3日から20日までの18日間で行われ、提案された議案19件は、原案のとおり可決されました。

過去最大の予算を可決

平成26年度一般会計予算 **総額79億1千万円** 対前年度比9千万円(1・2%)増

一般会計

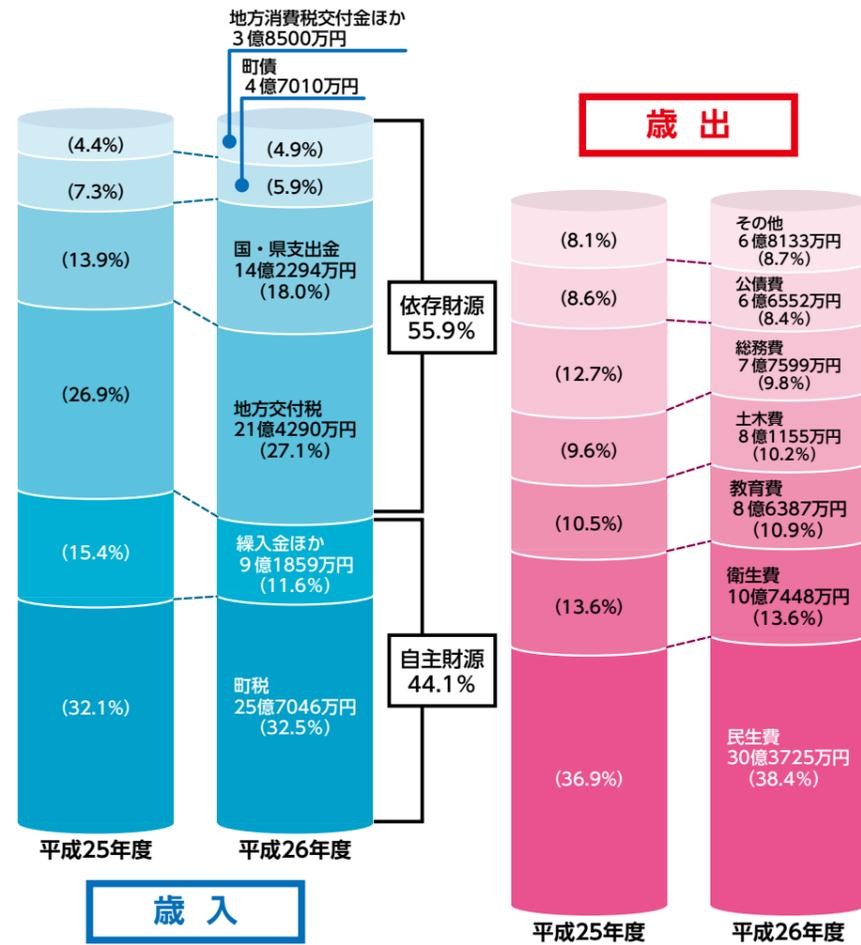
歳入

◆地方交付税

前年度と同水準を確保するため、国の地方財政対策が講じられており、21億4290万円を計上しています。

◆国庫補助金

4月からの消費税率引上げに際し、所得の低い方々や子育て世帯等への負担を考慮し支給される予定の「臨時福祉給付金」および「子育て世帯臨時特例給付金」の財源として、国庫補助金2億円を計上しています。



特別会計

国民健康保険特別会計

歳入歳出総額33億4313万8千円、前年度比6310万2千円増となりました。

予算は平成25年度の医療費を基礎に算定され、財源は、国保税・国県の支出金・支払基金・国保連合からの交付金および繰入金により構成されています。

歳出の予算に対し、歳入の財源不足は1億7492万5千円で、一般会計繰入金で補っています。

公共下水道事業会計

歳入歳出総額11億9461万3千円、前年度比870万3千円増となりました。

総務費では、消費税増税に伴い、水洗化工事補助金が1件につき2万円から3万円に増額計上されています。

歳出

◆普通建設事業費

国の社会資本整備総合交付金を活用した道路橋りよりの改良補修事業2億6870万円、交通安全施設事業1198万円、東部地域防災センター1建築工事2300万円が計上され、交通安全の確保や地域防災、環境保全などの向上が図られます。

◆繰入金

各特別会計や福岡県介護保険広域連合などへの繰入金として合わせて12億8600万円を計上しています。

※歳入歳出予算の財源不足については、財政調整基金繰入金4億1千万円に対応しています。

平成26年度各会計当初予算

会計区分	26年度予算額	25年度予算額	比較(%)	可・否	
一般会計	79億1000万円	78億2000万円	1.2	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険	33億4314万円	32億8004万円	1.9	全員賛成で可決
	後期高齢者医療	2億6669万円	2億5969万円	2.7	全員賛成で可決
	公共下水道事業	11億9461万円	11億8591万円	0.7	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	7947万円	8898万円	△10.7	全員賛成で可決
水道事業会計	収益的支出	5億7565万円	5億7880万円	△0.5	全員賛成で可決
	資本的支出	3億9322万円	2億6040万円	51.0	